



青森県感染症発生情報 (2024年第33週)

I 第33週の発生動向 (2024/8/12~2024/8/18)

- 手足口病については、すべての保健所管内で**警報**が継続しています。
- 伝染性紅斑については、上十三保健所管内の**警報**は**解除**となりました。
- ヘルパンギーナについては、東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内及び五所川原保健所管内の**警報**は**解除**となりました。
- 新型コロナウイルス感染症については、報告数の増加が継続していますので、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第33週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

■ は警報、■ は注意報。「空欄」：患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	4	0.33	1	0.08			2	0.29	1	0.11	1	0.17	9	0.16	-2
	新型コロナウイルス感染症	182	15.17	107	8.92	150	12.50	113	16.14	167	18.56	77	12.83	796	13.72	274
小児科	RSウイルス感染症	13	1.86	9	1.13	7	1.00	3	0.60			9	2.25	41	1.11	-33
	咽頭結膜熱					4	0.57			4	0.67	3	0.75	11	0.30	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	0.71	3	0.38	2	0.29	1	0.20	4	0.67	2	0.50	17	0.46	-10
	感染性胃腸炎	8	1.14	6	0.75	6	0.86	3	0.60					23	0.62	-38
	水痘			1	0.13					1	0.17	2	0.50	4	0.11	0
	手足口病	38	5.43	60	7.50	65	9.29	56	11.20	63	10.50	16	4.00	298	8.05	-438
	伝染性紅斑	6	0.86							3	0.50			9	0.24	-11
	突発性発しん	3	0.43			2	0.29	1	0.20					6	0.16	1
	ヘルパンギーナ	9	1.29	12	1.50			5	1.00	2	0.33	7	1.75	35	0.95	-61
流行性耳下腺炎															-1	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎			1	1.00							1	1.00	2	0.33	0
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

腸管出血性大腸菌感染症は、O157をはじめとするベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌に汚染された食べ物などを経口摂取することによって起こる感染症です。

県内における月別報告数の推移は図のとおりです。過去5年(2019~2023年)の平均的な推移から、県内における報告数は、3月以降徐々に増加し、9月にピークとなる傾向があります。2024年は、5月を除き、概ね平均的な推移となっており、来月がピークとなることが予想されますので、注意が必要です。

2024年の発生動向として、腸管出血性大腸菌が患者本人だけでなく、その家族にも感染していた事例が複数確認されていますので、家族の中で患者が発生した場合は、感染予防のため、以下の点に気を付けましょう。

- 患者が風呂を使用する場合は、一番最後に入ること。
- 風呂の水は毎日交換し、バスタオルは共用しない。
- 患者の便を処理する場合(おむつの交換等)は使い捨て手袋等を使用し、便で汚れた下着は消毒してから家族のものとは別に洗濯する。
- 水洗トイレの取っ手やドアノブ等、菌に汚染されやすい場所を消毒する。
- 食事の前や用後は、手洗いや消毒用アルコールによる消毒を行う。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞[腸管出血性大腸菌Q&A\(厚生労働省HP\)](#)

腸管出血性大腸菌感染症

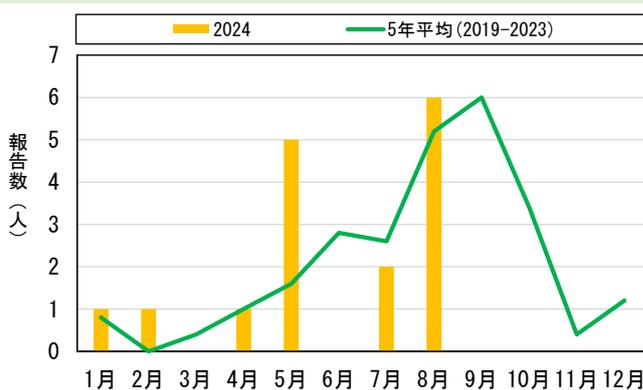


図 県内における月別報告数の推移



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：弘前1人、むつ1人 (2024年計：61人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：青森市1人 (2024年計：16人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症)：弘前1人 (2024年計：11人)
- ・水痘(入院例)(五類感染症)：東地方1人 (2024年計：4人)
- ・梅毒(五類感染症)：青森市1人 (2024年計：16人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※()内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第30週～2024年第33週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
30		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人		侵襲性肺炎球菌感 染症2人		腸管出血性大腸菌 感染症1人
31		レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	梅毒1人 百日咳2人			腸管出血性大腸菌 感染症1人
32		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症3人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
33	腸管出血性大腸菌 感染症1人 水痘(入院例)1人 梅毒1人	劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第30週～2024年第33週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
30		1	2			
31		1	1			
32		3			1	
33		1				1

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第32週までの累計）

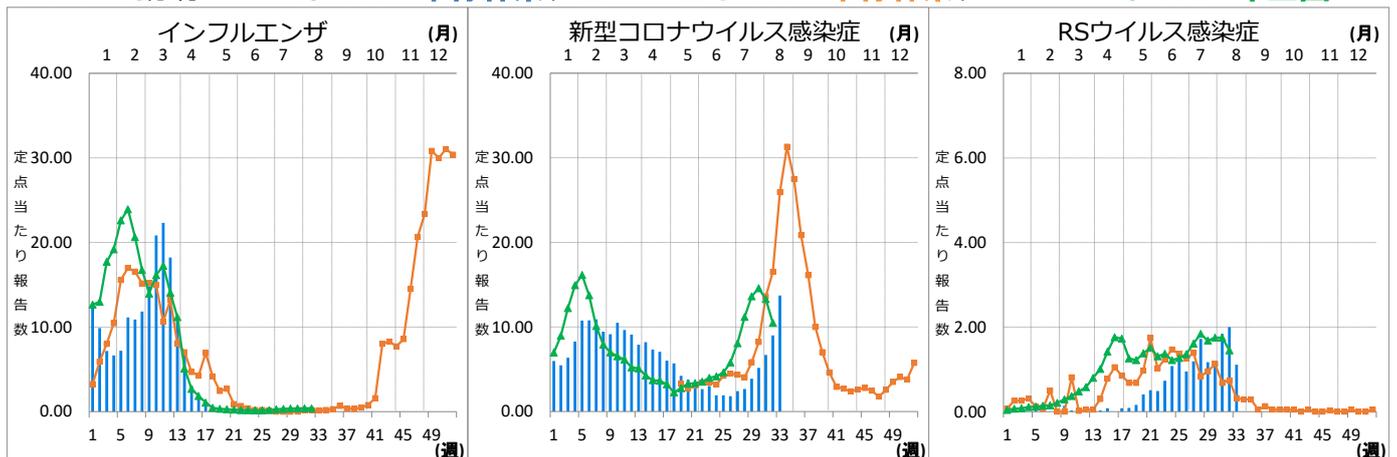
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムポックス
累積報告数	9332	2	35	1773	24	4	328	94	6	15
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	3	10	6	1	1	91	2	3	102	124
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	220	1	4	4	28	19	2	1299	5	336
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	132	1211	26	331	14	94	1333	615	26	414
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	38	1647	291	8615	126	48	77	999	6	28
分類	五類									
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
累積報告数	3									

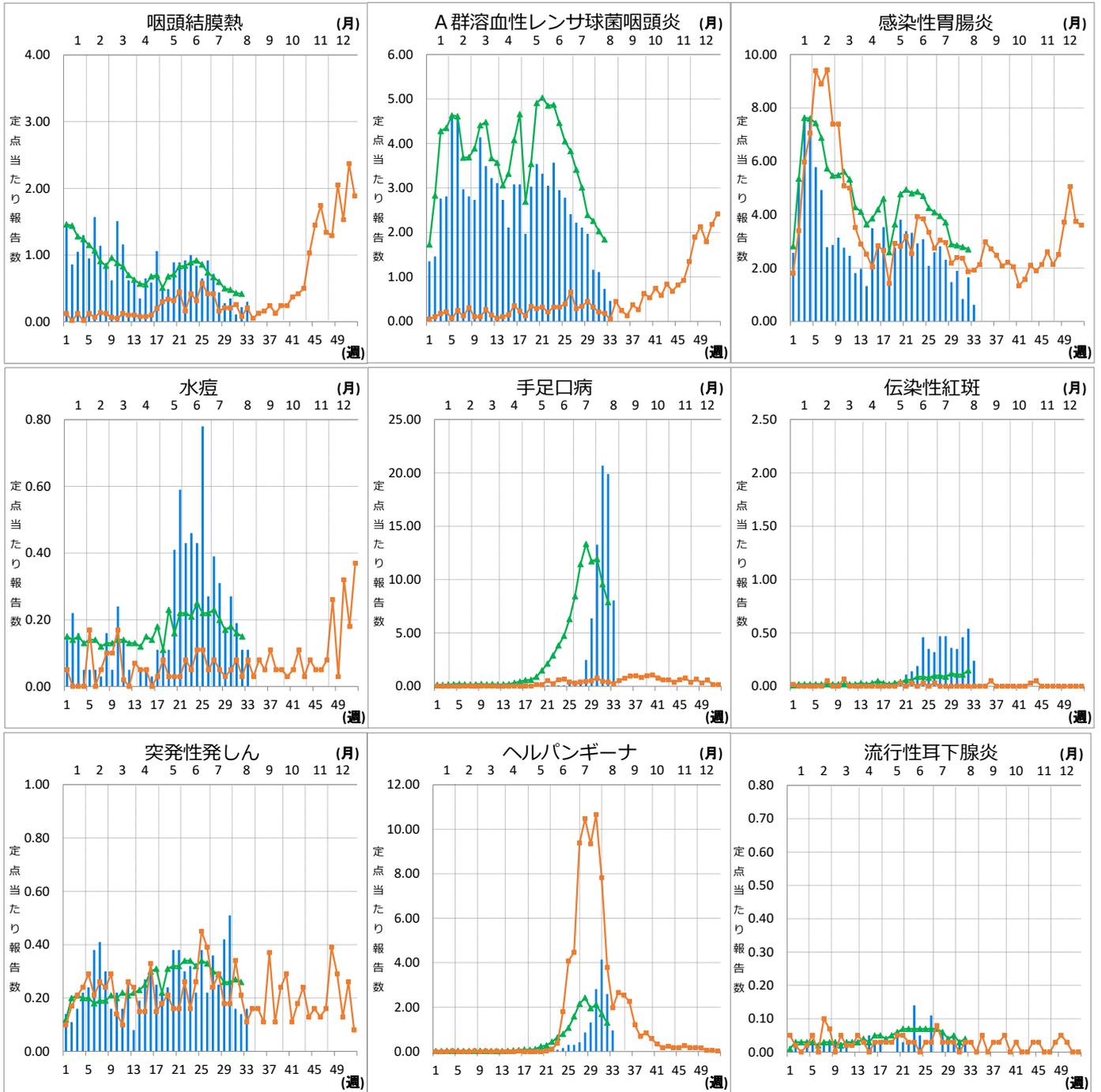
青森県（2024年第1週～第33週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	61	16	1	8	11	1	20	2	4	11
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類			
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳			
累積報告数	1	2	15	4	16	2	16			

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第33週、ただし全国は前週）

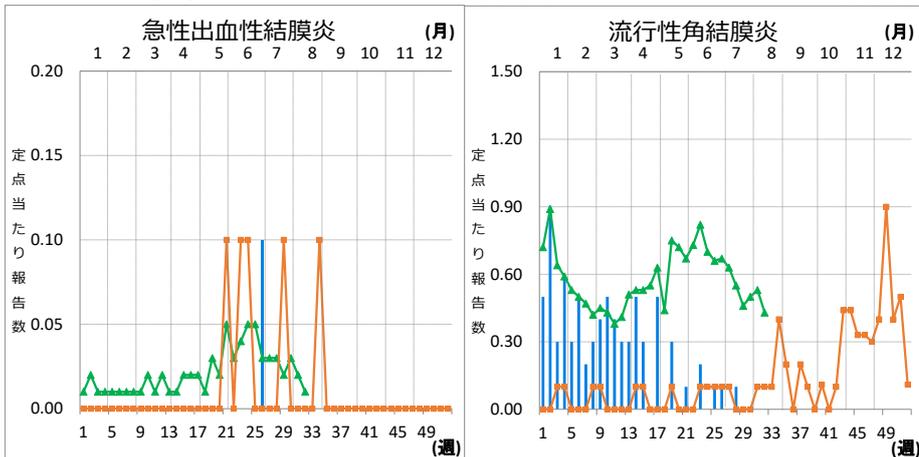
グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





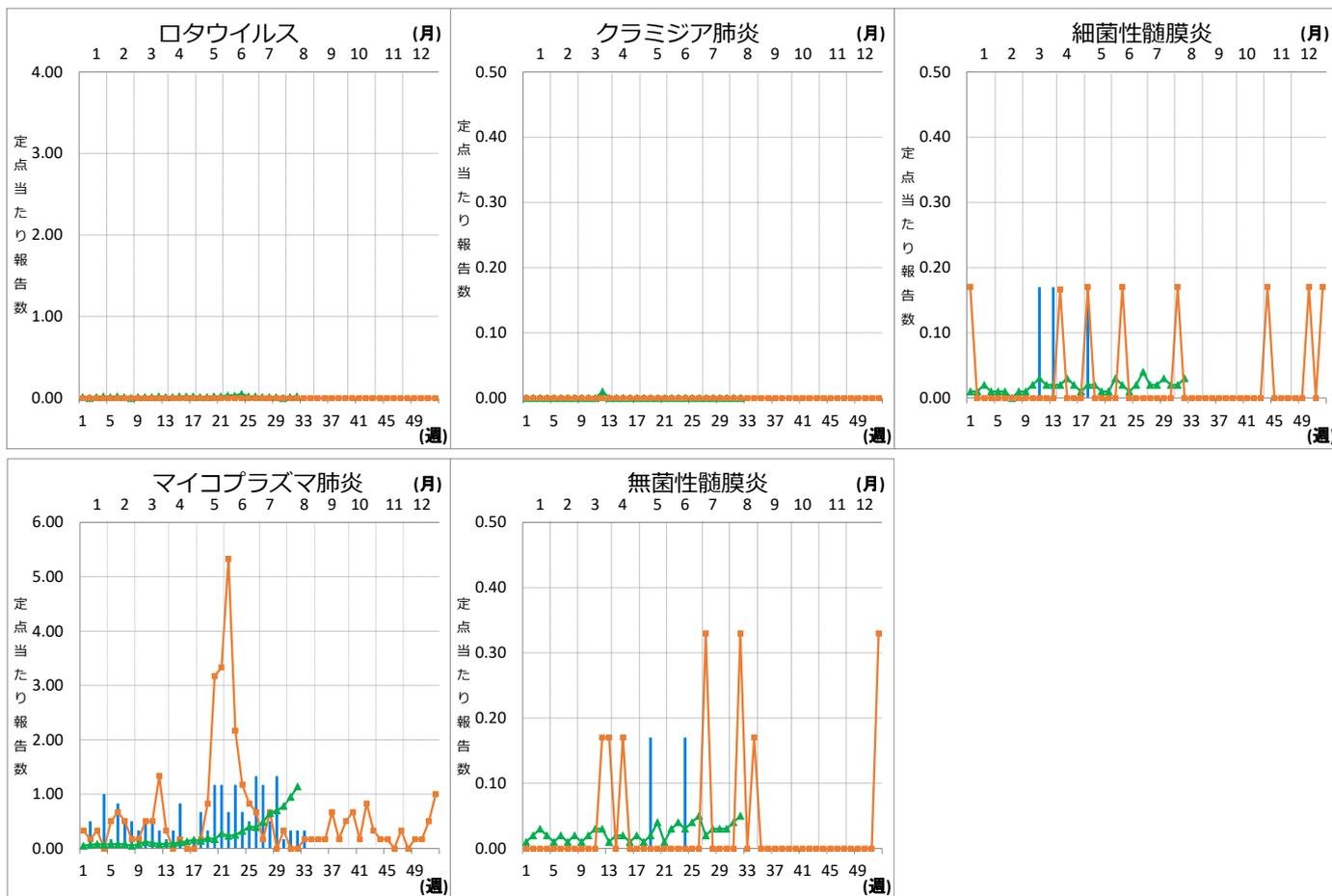
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第33週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■—■**は2023年青森県、**▲—▲**は2024年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第33週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第33週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	月(週)												計 (施設別)				
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31週	32週	33週	34週	35-39週		40-43週	44-47週	48-52週	
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0						12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0	0	0						195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0						11
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	0	0	0						210
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0						5
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0						79
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0			0							28
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0			0							484